

2025/4/28

東アジア資金部 ソウル室 +82-2-3782-5859

## 先週のマーケット動向(4月21日～4月25日)

為替、株式

	Open	High	Low	Close	Chg
USD/KRW	1,422.0	1,439.4	1,414.9	1,436.5	+13.2
JPY/KRW	10.0431	10.1473	9.9561	9.9976	▲0.002
KOSPI	2,486.38	2,553.33	2,476.14	2,546.30	+62.88

(Source: SMBS, Bloomberg)

先週のドル/ウォン相場は関税を巡る懸念が後退する中で、ドルに買戻しの動きが入り上昇する展開。週初は1,422.0ウォンでオープン。トランプ大統領がパウエルFRB議長の解任を検討しているとの報道が米ドルの信認低下に繋がリ一時1,415ウォン付近まで下落。その後週半ばにかけてトランプ大統領がFRB議長解任の意図は無いと表明したことで、ドルに買戻しの動きが見られた。また、各国との貿易交渉にも進展の兆しが見られていること、中国向け追加関税率の引き下げを検討しているとの報道がサポート材料となり、ドルが買い戻された。24日に発表された韓国の第1四半期GDPは前期比▲0.2%とマイナス成長を記録。5月BOK会合での利下げ期待が高まる中でウォンが売られる場面も見られた。結局、ドル/ウォンは前週末比+13.2ウォンの1,436.5ウォンでクローズした。(韓国時間15:30)

## 今週の見通し

今週のドル/ウォンは底堅い推移か。米トランプ政権による関税を巡る報道が活発化している中で、貿易摩擦緩和への期待からドルに買戻しの動きが見られており、ドル/ウォン相場は底堅い推移の継続を予想する。今週は米重要経済指標の発表を複数控えており、米経済の失速が懸念される中でこれらが注目材料となろう。また、ロシア・ウクライナを巡る地政学関連リスクについても注意したい。

USD/KRW	JPY/KRW	USD/JPY
1415 ~ 1445	9.85 ~ 10.15	142.0 ~ 145.0

## \* USD/KRW chart (source: Bloomberg)



## \* JPY/KRW chart (source: Bloomberg)



## 今後の予定

- 29日(火) 欧 4月 消費者信頼感指数 確報値  
米 4月 カンファレンスボード 消費者信頼感指数
- 30日(水) 日 3月 鉱工業指数 速報値  
米 3月 個人所得  
米 3月 個人消費  
中 4月 製造業PMI  
中 4月 非製造業PMI  
米 4月 ADP雇用統計  
米 1Q GDP 一次速報  
欧 1Q GDP 速報値
- 1日(木) 米 4月 製造業PMI 確報値  
米 4月 失業保険新規申請者数  
米 4月 ISM製造業景況指数
- 2日(金) 欧 4月 製造業PMI 確報値  
米 3月 耐久財受注 確報値  
米 4月 非農業部門雇用者数  
米 4月 失業率  
日 3月 失業率  
米 3月 製造業受注  
韓 4月 CPI

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。